

えひめトップグレード強化拠点校事業概要

1 目的

高い競技力や他にない特色を持つ高校の有力な運動部活動が行う強化事業等を支援することで、国体をはじめとする各種全国大会で常に入賞を狙えるよう、えひめ国体のレガシーを活用しながら、競技レベルの維持・向上を図る。

2 強化拠点校の種類

(1) 集中強化型拠点校 **14競技18部(16校18部)**

○国体の成果等を踏まえ、競技を精選し、他にない特色を持つ部活動。

原則・1競技1校を指定するが、①のみ複数校指定あり。

①未普及競技で重点的な支援が必要な部

②毎年全国入賞している全国的強豪部

○補助金の交付あり

(2) 選抜強化型拠点校 **13競技36部(28校36部)**

○国体に向けた取組の中で一定の成果を収め、競技団体による選抜強化の中心となる部活動。

○複数校も指定。

○補助金の交付なし

3 選定方法

国体に向けて実施した強化の検証結果に基づき、競技団体や高体連等関係機関とも意見調整を図った上で、県競技力向上対策本部が決定する。

4 指定期間

原則2年間（令和4年4月～令和6年3月）

※指定期間中の実績等を踏まえ、2年ごとに見直しを図る。